Hitachi Koki

取扱説明書 保証書付

用途

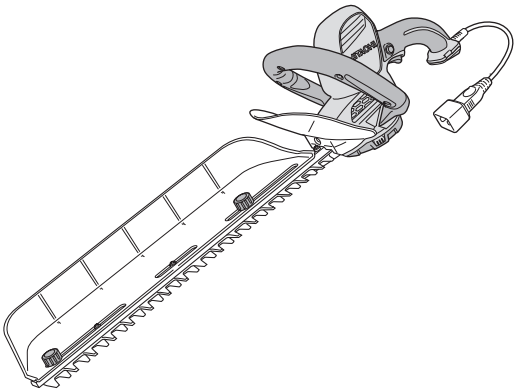
ご家庭での
- 生垣などの仕上げ刈込み
- 庭木の整枝、せん定

二重絶縁

日立 植木バリカン

400mm **CH 40SG** 〔標準刃付〕
350mm **CH 35SH** 〔超高級刃付〕
450mm **CH 45SH** 〔超高級刃付〕
450mm **CH 45SG** 〔標準刃付〕
400mm **CH 40SH** 〔超高級刃付〕
CH 〔ブレード不付〕

このたびは 日立植木バリカンをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



CH 40SG

はじめに

電動工具の安全上のご注意 ……1
二重絶縁について ……4
本製品の使用上のご注意 ……4
各部の名称 ……6
仕様 ……6
標準付属品 ……7
別売部品 ……8

使い方

付属品について ……9
ご使用前の準備 ……11
ご使用前の点検 ……12
作業する ……13
上手な刈り方 ……15
ブレードの交換 ……17

その他

保守・点検 ……19
故障診断 ……21
ご修理のときは ……23
保証書 ……裏表紙

HITACHI

⚠警告、⚠注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⚠警告

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⑨ 保護メガネを使用してください。
- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。
- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⚠警告

⑰ 不意な始動は避けてください。
- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

二重絶縁について

電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。
お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に ⧈ マークで表示してあります。
異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。
電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店に依頼してください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、植木バリカンとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① **雨の中での作業や雨あがり直後のぬれた枝の刈込みはしないでください。また、雨が降っているとき屋外に放置したり、本体がぬれている状態では決して使用しないでください。**
- 感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

② **使用中、コードを切断しないよう注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- 感電やけがの原因になります。

③ **ぬれた手で、電源プラグ、さし込みプラグを抜きさししないでください。**
- 感電やけがの原因になります。

④ **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
- 表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に速くなり、けがの原因になります。

⑤ **作業する箇所に電線などがない事を、作業前に確認してください。**
- 電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

⑥ **使用中は、本体を両手で確実に保持してください。**
- 両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。

⑦ **使用中は、ブレードに手など身体を近づけないでください。**
- ブレードに触れ、けがの原因になります。

⑧ **ブレードや付属品が確実に取付いていることを確認してください。**
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

⑨ **使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないことを確かめてください。**
- これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。

⚠警告

⑩ **針金や鉄板などを切らないでください。**
- 硬いものを切ると故障、けがの原因になります。

⑪ **太い枝や針金などがはさまってブレードが動かなくなったり、からみついたりしたときには、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから取除いてください。**
- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⑫ **使用中、本体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店に依頼してください。**
- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⑬ **誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑭ **ブレードは分解しないでください。**
- けがの原因になります。

⑮ **植木バリカンは機能上、稼働時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、無理な姿勢は避け、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。**
- 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体的負担にご注意ください。

⚠注意

① **ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。**
- 不用意に扱うと、けがの原因になります。

② **切断中ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。**

③ **作業直後のブレードは高温になっているので、触れないでください。**
- やけどの原因になります。

④ **高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。**
- 本体などを落としたとき、事故の原因になります。

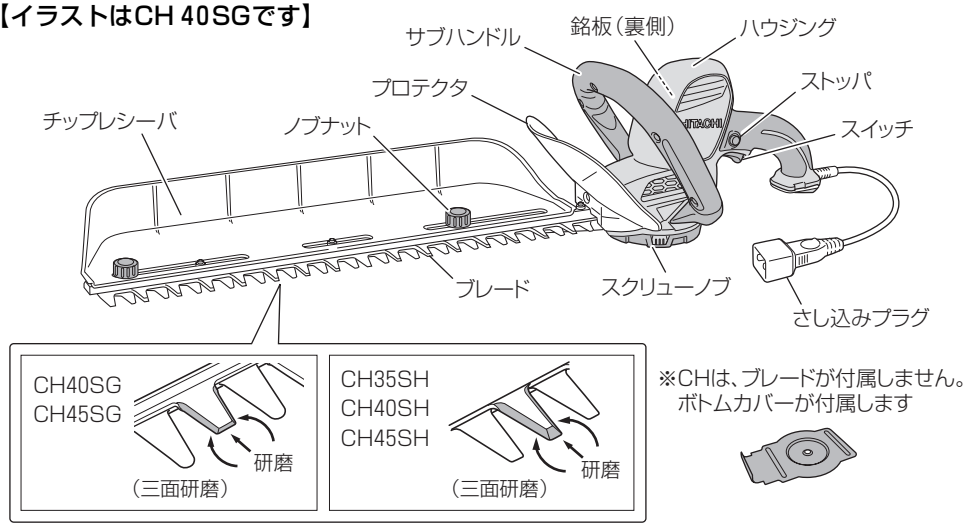
⑤ **運転させたまま、台や床などに放置しないでください。**
- けがの原因になります。

⑥ **油および殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。**
- 変色、変形、破損や亀裂が生じる恐れがあります。

各部の名称

この商品は、一般家庭での使用を想定し、寿命を当社プロ用より短く設定しております。
業務として頻繁に使用される場合は、当社プロ用製品のご使用をお勧めします。

【イラストはCH 40SGです】

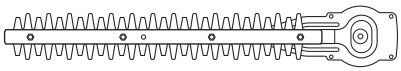
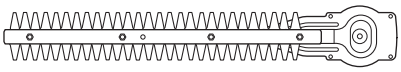
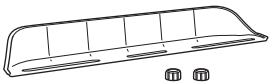
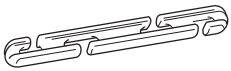


注 **• 刈込み進行方向にも刃付けをしております。**
ブレードに手や体が触れないように特に注意してください。
• CH形にはブレードは付属しておりません。
別途お買い求めください。

仕　様

形　　名	CH 40SG	CH 45SG	CH 35SH	CH 40SH	CH 45SH	CH
ブレード仕様	特殊コーティングブレード〔3面研磨刃（短）＋2面研磨刃（長）〕		超高級ブレード〔3面研磨刃〕			—
能　　力（刈込みできる樹木の太さ）	直径約15 mm（樹木の種類や刃物の切れ味によって変わる場合があります。）					—
刃物寸法（刈込み幅）	400 mm	450 mm	350 mm	400 mm	450 mm	—
無負荷ストローク数	1800 min^{-1} {回／分}					
全負荷電流	3.4 A					
消費電力	320 W					
モーター	単相直巻整流子モーター					
質量（コードを除く）	1.9 kg	2.0 kg	1.9 kg	2.0 kg	2.1 kg	1.2 kg
コード	2心キャブタイヤコード 0.35 m					

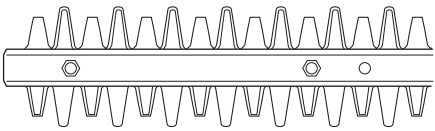
標準付属品

品　名 ＼ 製品形名	CH 40SG CH 45SG	CH 35SH CH 40SH CH 45SH	CH
特殊コーティングブレード 	1式 （本体装着）	—	—
超高級ブレード 	—	1式 （本体装着）	—
チップレシーバ ノブナット（2個） 	1式 （本体装着）	1式 （本体装着）	—
ブレードケース	1個 （本体装着）	1個 （本体装着）	—
コードガイド	1個	1個	1個
継ぎコード(10 m)	1本	1本	1本
プラグクリップ 	1個	1個	1個

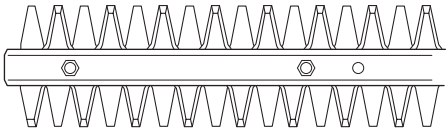
別売部品 (別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。)

各ブレードには、ブレードケースが付属されています。
詳しくは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

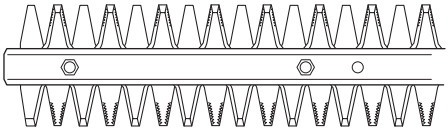
特殊コーティングブレード
異長三面研磨刃
[三面研磨刃(短)+二面研磨刃(長)]
長さ 300 / 350 / 400 / 450 mm



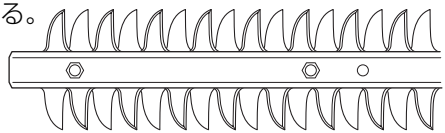
超高級ブレード
同長三面研磨刃
オガミ付き
長さ 350 / 400 / 450 mm



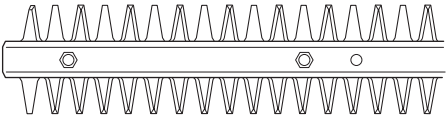
笹・竹用ブレード
竹・笹・篠類などに最適。
表面がツルツルした比較的堅い樹木向き。
切断時に、刃のノコ目が引っ掛かりを
大きくし、枝・幹が逃げにくい。
長さ 350 mm



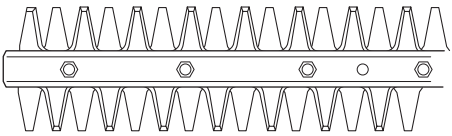
堅枝用ブレード
堅い枝に最適。
耐久性、強度が高く、堅い枝の刈込みに適する。
刃が曲線になっているため、剪定バサミの
ように常に引き切りで、切れ味が良い。
長さ 350 mm



新芽用ブレード
新芽など柔らかい葉に最適。
片方の刃のピッチを小さくすることで、
より細かいストロークで切断することが可能。
長さ 350 mm



玉作り用ブレード
曲面，玉作りに最適。
曲面にフィットする形状の刃。
玉作り、玉ちらし等の曲面の剪定で
作業能率が向上。
長さ 350 mm



付属品について

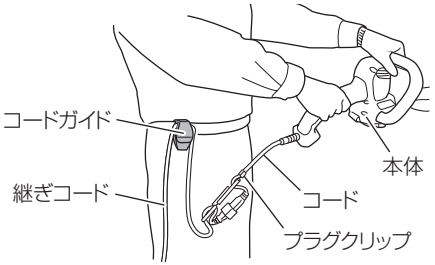
●コードガイドの取付け

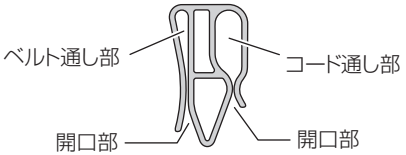
⚠注意

- **コードガイドは継ぎコード以外には取付けないでください。また、プラグクリップより本体側に取付けないでください。**
  プラグクリップがコードガイドに引っ掛かり、事故やけがの原因になります。
- **コードガイドを使う場合、継ぎコードは標準付属品のコードを使用してください。**
  市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となる恐れがあります。

注 **コードガイド開口部には無理な力を加えないでください。**
変形・破損の原因となります。

コードガイドを腰に付けて作業すると、継ぎコードのたるみによる不意なコード切断を防止する効果があります。





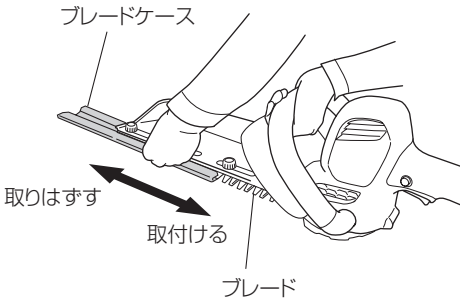
●ブレードケースについて

⚠警告

ブレードケースの取りはずし・取付けの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

- **ブレードケースの取りはずし･取付けの際は、ブレードに手や、体が触れないように、ゆっくりとした動作で行ってください。**
  けがの原因になります。
- **本機をご使用にならないときは、必ずブレードケースをブレードに取付けてください。**
  けがの原因になります。



●チップレシーバについて

⚠警告

チップレシーバの取付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグをコンセントにさし込んだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

チップレシーバの取付け、取りはずしの際は必ずブレードにブレードケースを付け、手や顔などが直接ブレードに触れないようにしてください。
けがの原因になります。

チップレシーバを取付けて作業をすることにより、刈取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。

注 **本品はCH 40SG、CH 45SG、CH 35SH、CH 40SH、CH 45SHに標準で付属されています。**

取付け

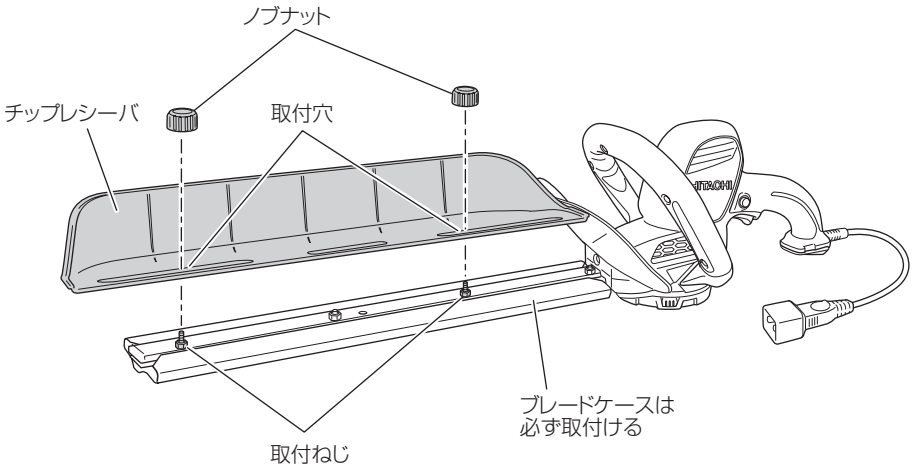
- チップレシーバはブレードの左右どちら側にも取付けることができます。
- 取付けは、ブレードの取付ねじ 2 本にチップレシーバ取付穴を合わせて置き、ノブナットで締付けて固定します。

※ 2 本の取付ねじは、他のねじより長くなっています。

取りはずし

- チップレシーバは、ノブナット（2 個）をゆるめて取りはずします。
- チップレシーバを取りはずして作業するときは、ノブナットをなくさないように取付ねじにノブナットを締付けておくことをおすすめします。

注 **ノブナットの締め付けすぎに注意してください。**
チップレシーバが破損することがあります。



ご使用前の準備

●作業場所のまわりを整理・整頓します

- 庭木まわりの足場になる場所を整備し、作業中につまずいたり、転んだりしないようにしてください。
- 庭木の刈込みをする前に、古い枝や太い枝はあらかじめせん定バサミで切ってください。
- 高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。

●漏電しゃ断器の設置をおすすめします

万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードを使う場合

⚠ 警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

付属の継ぎコードで足りない場合は、電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。
右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

コードの太さ（mm²）	最大の長さ（m）
0.75	20
1.25	30
2	50

●はじめてブレードを取付ける場合 ... CH形

CH形にはブレードは付属していません。別途お買い求めください。
はじめてブレードを取付ける場合は、P 17「ブレードの交換」を参照してください。

ご使用前の点検

⚠警告

使用前に次のことを確認してください。手順❶～❹については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 ストッパがかかっていないことを確かめる

- ストッパがかかっているのを知らずに、電源プラグをコンセントにさし込むと、不意に動き思わぬけがの原因になります。
- スイッチを一度引いて、ストッパがかかっていないことを確認します。（P 14「スイッチについて」参照）

2 ブレードが確実に取付けられていることを確かめる

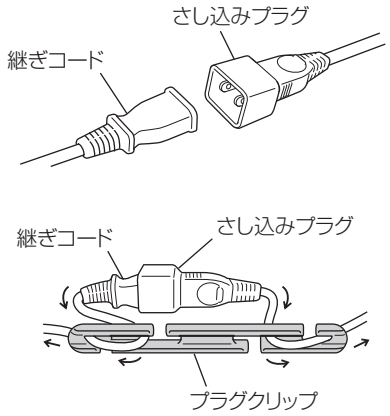
ブレードが確実に取付けられていない状態で作業すると、故障やけがの原因になります。
特にブレードを取付けた状態で長期間保管していた場合は、スクリューノブの増し締めをして、取付け状態を確認してください。

3 電源を確かめる

お求めの植木バリカンは 100 V用です。 200 V電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、破損する恐れがあります。
また、直流電源で使用しないでください。植木バリカンの損傷をまねくだけでなく危険です。

4 さし込みプラグと継ぎコードの接続、プラグクリップの取付けを確かめる

使用中にさし込みプラグから継ぎコードが抜けるのをプラグクリップで防止します。



5 コンセントを確かめる

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜けるようだと修理が必要です。そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。

作業する

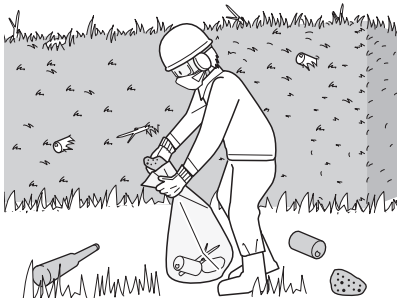
⚠警告

- **使用する前にかならず周囲に人がいないことを確認してください。**
  事故の恐れがあります。
- **使用中は、ブレードに手や、体を近づけないでください。**
  ブレードに触れけがの原因になります。
- **使用中は保護メガネをかけてください。**
  木の枝や木くずが飛び散ると、けがの原因になります。
- **針金や鉄板などを切らないでください。**
  硬いものを切ると、故障・けがの原因になります。
- **夜間や天候不良などの視界が悪いときは使用しないでください。**
- **雨の中や雨上がりのぬれた場所では使用しないでください。**
- **常に足元をしっかりさせ、スリップなどで身体のバランスを失わないように十分注意して使用してください。**
- **急傾斜地では使わないでください。**
- **ブレードが足元に近づくような操作はしないでください。**
- **ブレードが石、木の株、その他の障害物に当たる恐れのある場所では使わないでください。**

注
- **使用前と作業中の１時間に１回程度は、ブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。**
  注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。
- **作業途中（休憩時など）に、機体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。**
  モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。
- **モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方をしないでください。**
  故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。

1 作業場所を整備する

ブレードにかみ込んでけがや事故の原因になりそうな物は、あらかじめ取除いてください。
また、作業時足場となる部分については、不安定であったり、つまずいて転んだりする物がないように整備してください。



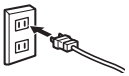
2 ブレードケースを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。
(P 11「ブレードケースについて」参照)

3 ストッパがかかっていないことを確かめる

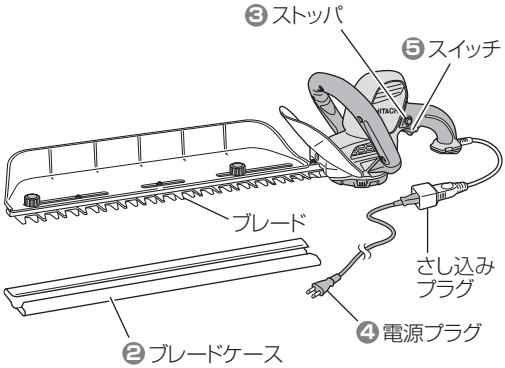
電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチを一度引いて、ストッパがかかっていないことを確認します。
(右「スイッチについて」参照)

4 電源プラグをコンセントにさし込む



5 スイッチをいっぱいに引き、刈込む

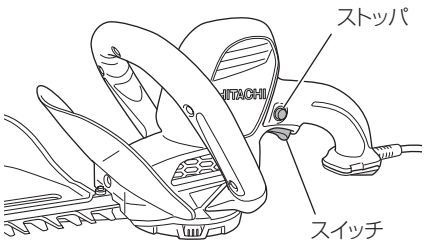
P 15「上手な庭木の刈り方」、
P 16「上手な生垣の刈り方」を参照して作業を行ってください。



●スイッチについて

スイッチをいっぱいに引いた状態で、ストッパを押すと、スイッチをはなしても動き続ける、連続運転になります。

切るときは、もう一度スイッチを引き、ストッパがはずれてから指をはなします。



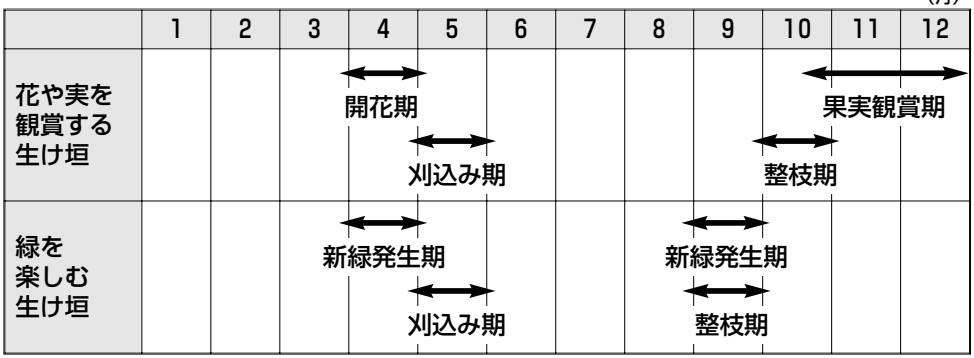
上手な刈り方

⚠注意

- **太い枝は、あらかじめせん定バサミで切っておいてください。**
  能力以上の負荷を加えると、故障の原因になります。
- **太い枝などをかみ込んだ場合は、直ちにスイッチを切ってください。**
  ロックさせたままにすると、故障の原因になります。
- **高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。**
- **芝生や雑草の刈込みをしないでください。**
  故障やけがの原因になります。

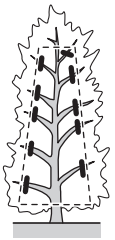
せん定は、年に 2 回を目安に行うことをおすすめします。
1 回目は、春から梅雨までの時期に太い枝を抜いたり、強く刈り込むせん定を行います。
2 回目は、その後に伸びた枝をカット（整枝）するよう軽く刈り込みます。

一般的な庭木・生垣の刈込みスケジュール



●上手な庭木の刈り方

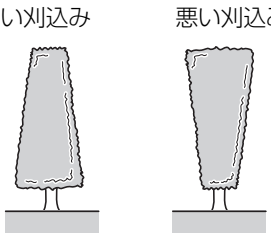
●太い枝は、あらかじめ仕上げる樹姿の 10 cm くらい内側をせん定バサミで刈込んでおきます。



●玉ものは、上の方を深く刈り、下の方は浅く刈ります。

徒長枝を刈込む

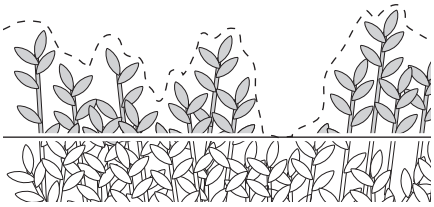
●密生した枝葉については、下から上に向かって刈込み、お好みの形状に仕上げます。



上の方は思い切って刈込む

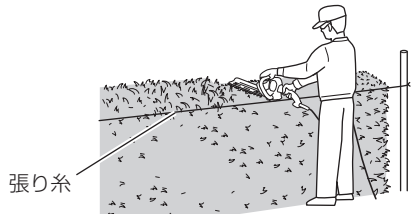
●上手な生垣の刈り方

●生垣の上面を平らに刈るときは、少しはなれたところから見て、一番低いところの葉が残るラインを基準にして刈りすすめます。

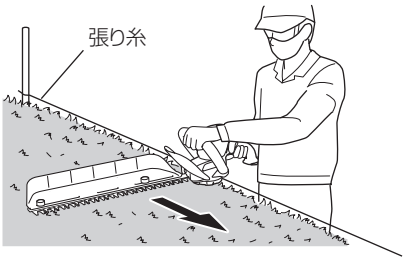


●ときどき、休憩を兼ねて作業を中断し、全体のバランスを少しはなれたところから確認してください。

●張り糸をつけて、これを目安にして刈込むと、角部（コバ）を鋭角に仕上げやすくなります。



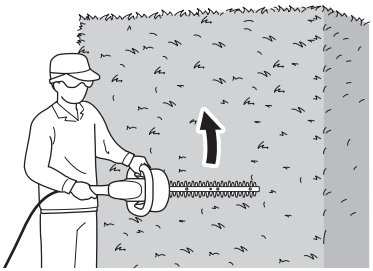
●生垣の上面を右から左（または左から右）へ移動しながら刈込みます。
(必要に応じて、チップレシーバーを取はずしたり、取付ける向きを変えたりしてください。)



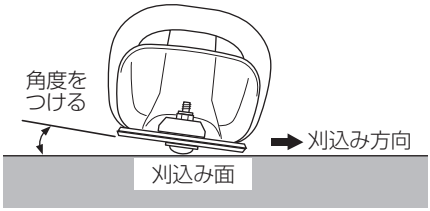
●側面は、下から上に向かって移動しますと、刈込みやすく、きれいに仕上がります。

●背の高い生け垣を刈るときは、足下の注意を怠らないようにして、ゆっくり刈りすすんでください。

●高い壁面状の生垣の側面を刈るときは、刈った枝や刃が自分に当たらないように、体の少し横側でなでるように刈ります。



刈込みを行う場合、刈込み方向（ブレードの進行方向）に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。



注 **• 芝生や雑草などを刈込まないでください。**
ブレードに芝生や雑草がかみ込むことがあります。
• 太い枝は、ブレードを軽く押し当てるようにして切断してください。

ブレードの交換

- 本体に標準付属されていたブレードを別売部品のブレードに交換する場合は、次の手順で行ってください。
- ブレードは消耗品です。切れ味が落ちたときは新しいブレードに交換されることをお勧めします。ブレードのご購入は、お買い求めの販売店に依頼してください。

⚠警告

- **万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **ブレードは本機専用ブレードを使用してください。**
  他のブレードは取付けできません。

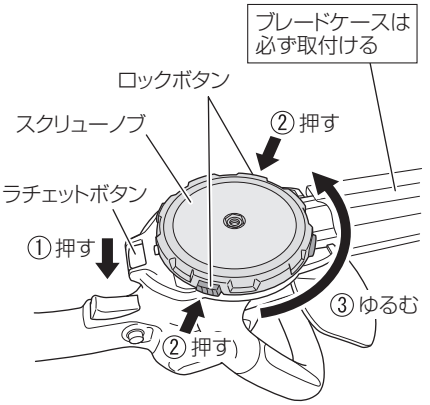
CH形で、はじめてブレードを取付ける場合は、
❶スクリューノブを取りはずし
❷ボトムカバーを取りはずし
❸❹❺の要領でブレードを取付けてください。

⚠注意

ブレードの交換の際には、必ず手袋およびブレードケースを付け、手や顔などに直接刃物が触れないようにしてください。

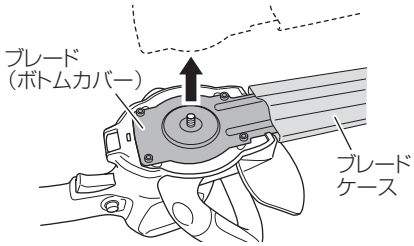
1 スクリューノブをはずす

ラチェットボタンを押し下げた状態で、対向する2つのロックボタンを押し込みながら、スクリューノブをゆるめて取りはずします。



2 ブレードを取りはずす

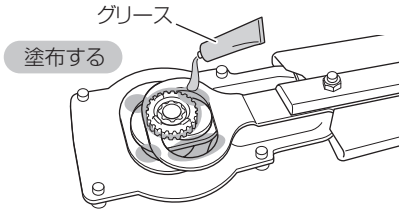
ブレードケースを持って、ブレードを本体から取りはずします。



注 **歯車やカム部などに付いているグリースをふき取らないでください。**

3 新しいブレードにグリースを塗布する

新しいブレードに付属のグリースを長穴内周および歯車外周部に塗布してください。

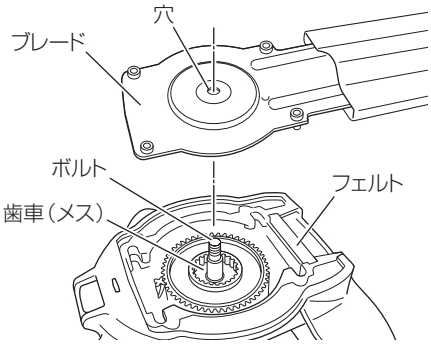


4 新しいブレードを取付ける

ハウジング内に入った刈りくずやごみは取除きます。

注 **フェルトが所定の場所に収まっていることを確認してください。**
フェルトはグリースの流出と機体内部への異物混入を防ぐためのものです。

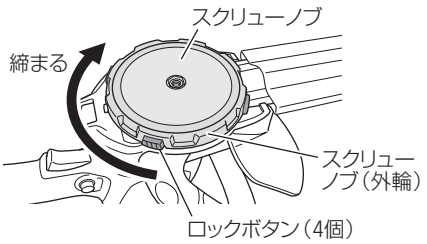
カムとブレードの穴に、本体側のボルトを通します。



5 スクリューノブの取付け

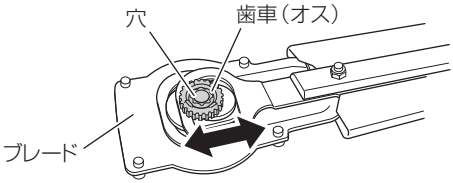
ボルトにスクリューノブの外輪が空回りするまで締め込みます。

注 **ロックボタンを押しながら締付けないでください。**
スクリューノブが必要以上に強く締付けられてしまう可能性があります。

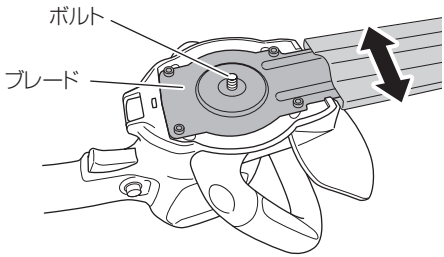


困ったときは

●ブレードと歯車の穴が合っていないときは、歯車を矢印の方向に動かして合わせてください



●ブレードが浮いている場合は、ブレードを左右に動かしてください。



⚠警告

スクリューノブを締付ける際および締付け後に、ブレードがブレード取付け溝に確実に取付けられていることを確認してください。

注 **ブレード取付け後、必ず動作確認をしてください。**
ブレードが正常に動かない場合は、歯車のかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

保守・点検

⚠ 警告

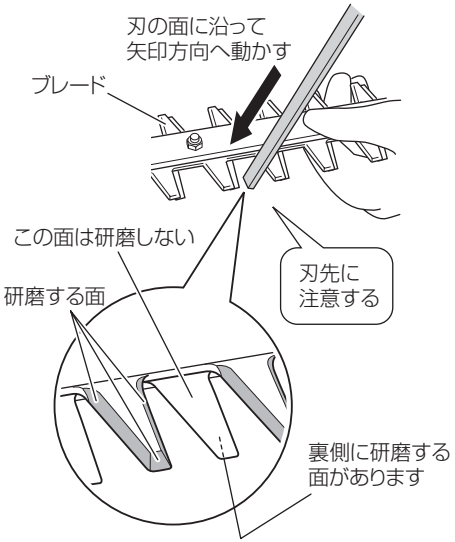
- **点検・手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **ブレードは分解しないでください。**
  けがの原因になります。
- **ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し十分注意してください。**
  けがの原因になります。

●ブレードの研ぎ出し

注
- **ブレードは水洗いしないでください。**
  さびや故障の原因になります。
- **ヤニとりスプレーをご使用になる場合、ヤニとりスプレーにはプラスチックを溶かすものがありますので、本体にかからないように注意してください。**

鉄ヤスリを矢印の方向へ動かして粗とぎして、油トイシで仕上げます。

① 中目または細目の鉄ヤスリを使います。
② 油トイシは機械油（自転車油など）を塗って研ぎ出します。
③ ブレードの刃の裏側に出た返りをトイシで軽く取除きます。



ブレードの研ぎ出し時期

刈込む草木の種類や使い方、使用期間などで異なりますが、目安として年に一回はブレードを研ぎ、いつでも切れるようにしてお使いください。

●ブレードへの注油

刈込みにより、刃先についた樹液などは、機械油（または自転車油など）を注油し、布でふきとってください。

●取付けねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締め直してください。そのまま使用するとけがや故障の原因になります。

●本体はきれいに

石けん水に浸した布でふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用がありますので使わないでください。
ヤニとりスプレーをご使用になる場合、ヤニとりスプレーにはプラスチックを溶かすものがありますので本体にかからないように注意してください。

●製品や付属品の保管

使用後やシーズンオフにはブレードがさびないように、必ず機械油を注油してブレードケースを取付けて保管してください。
使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

注 **• お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。**
• 軒先など雨がかかったり、湿気のある場所には保管しない。
• 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
• 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

故障診断

動作がおかしいと感じた場合は、次の内容を点検してください。それでも正常に動作しない場合はお買い求めになった販売店にご相談ください。

⚠警告

故障かな…と感じたら、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて原因を調べてください。
けがの原因になります。

症　状	原　因	処　置
動かない	電源プラグがコンセントにさし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。
	継ぎコードがはずれている	継ぎコードとさし込みプラグを接続してください。
	ブレードの取付け方が間違っている	モーターが回転しているにもかかわらず、ブレードが動かない場合、ブレードが正しく取付けられていない可能性があります。 「ブレードの交換」の手順に従い、正しく取付けてください。
	ブレードに異物がはさまっている	ブレードに異物がはさまっているときは、電源プラグをコンセントから抜き取り、ペンチなどでゆっくり異物を取除いてください。 異物を取除いたとき、反動でブレードが動くことがありますので、十分に注意してください。 樹液の付着やさびなどでブレードが動かなくなることがあります。ワイヤブラシなどで樹液やさびを取除いてください。
	太い枝、フェンスなどをかみ込んだことでブレードの長穴と歯車のかみ合わせがはずれた	「ブレードの交換」の手順に従い、取付け直してください。

症　状	原　因	処　置
刈込みが上手にできない	ブレードの刃が古くなっている	新しいブレードに交換してください。
	ブレードの切れ味が悪くなっている	樹液や、さびをワイヤブラシなどで取除き、切り刃をヤスリや砥石で研ぎ出してください。 それでも切れ味がよくならないときは、寿命とお考えいただき、新しいブレードをお買い求めください。
	能力以上の枝径を切ろうとして、ブレードの動きが止まる **注　繰返しブレードが止まってしまうせん定作業を繰り返すと、モーターの故障の原因になります。**	能力内の枝径であっても、庭木の種類によってはせん定能力を超える場合があります。 あらかじめ、太い枝は余裕のある太さまで、せん定バサミで短めに刈込んでおくとスムーズな作業ができます。
		能力内の枝径であっても、斜めにせん定すると、切断する面積が大きくなり能力を超えることがあります。 太めの枝は直角方向からせん定するようにしてください。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター　※土・日・祝日を除く　9：00～17：00

●フリーダイヤル
0120-20-8822

※携帯電話からはご使用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 896-1740	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 5733-0255	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/sales.html

WEBにアクセス

右の QRコードをバーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

メ　　モ

メ　　モ

メ　　モ

日立植木バリカン保証書

形名	CH40SG　CH45SG CH35SH　CH40SH　CH45SH　CH	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)

※お買い上げ日		平成　　年　　月　　日	製造番号	
※お客様	お名前			
	ご住所	〒		
※販売店	住所	〒 電話(　　)		
	店名			

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
（ニ）保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
（ト）一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（チ）付属品、別売部品や消耗品類の場合。
2．本製品の故障などに伴なう二次的損害に対する保証はいたしません。
3．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
4．ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

●この保障書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

日立工機株式会社
〒108-6020 東京都港区港南2-15-1（品川インターシティA棟）
電話（03）5783-0626（代）

部品コード C99219101 G